

田舎暮らしを体験した人に聞きました

「体験移住」Q&A

「体験移住」にはさまざまなスタイルがあります。

短期で農家民泊を体験した鈴木さんと、長期でレンタルハウスを借りている芝さんに、

「体験移住」に関する7つの質問に答えていただきました。

文：池田菜津美

奈良県十津川町 農家民泊

1泊2日だったけど、
孫になった気分でした



鈴木さちこさん 34歳
イラストレーター

東京都在住。いつか田舎にアトリエを持ちたいと思っている。今年の夏、横須賀の一軒家に引っ越す予定。

<http://www.sachikosuzuki.com/>

Q1

「体験移住」した理由は？

将来は東京以外の土地に暮らすことを考えていたので、いろんな地域の生活を体験してみたかったからです。

Q2

一番楽しかったことは？

地元の方と仲よくなり、住人気分を味わえました。地元の方があたり前だと思っていることが、私にはとても新鮮でした。たとえば、十津川の名産品でもある

しいたけが数種類もあることは、はじめて知りました。

Q3

一番困ったことは？

とにかく帰りたくなかったです……。

Q4

「体験移住」での住居は？

地元の方が2人で住む民家に宿泊しました。山の中にある木造の平屋で、縁側からの景色はもちろん、家の裏山からの風景が幻想的で、素晴らしいです！

新潟県十日町 レンタルハウス

田植えを学ぶために
「プチ移住」してます



芝裕子さん 35歳
ものづくり作家

愛知県名古屋市在住。4年前から、友人と新潟県十日町に田んぼを借りて「プチ移住」を始めた。http://blogs.dion.ne.jp/guru_guru/

Q1

「体験移住」した理由は？

十日町で開かれる「大地の芸術祭」に作品を出展したとき、地元の農家の方たちにお世話になったのがきっかけで、田んぼのオーナーを始めました。そのうちに、レンタルハウスを借りるようになり、年に数度「プチ移住」しています。

Q2

一番楽しかったことは？

レンタルハウスに、農業を教えてください

地元のメンバーやオーナーの渡邊さんやおばあちゃんが遊びに来てくれます。田んぼの作業をねぎらいながら、みんなでよく交流会を開いています。渡邊さんのおばあちゃんが季節の惣菜や地元の食べ物をお返し入れてくれるんです！

Q3

一番困ったことは？

名古屋に住んでいるので、少し遠いです。車で片道6時間だと、滞在時間が短くなります。

奈良県十津川村
「かんのがわ HBP 事務局」
☎ 0746-67-0788
http://www.kannogawa.com



面積の96%が山林という奈良県十津川村。「かんのがわ HBP 事務局」では、農家民宿や、さまざまな田舎体験プログラムの情報を提供している。農家民宿は、自給自足の農家に宿泊し、地元の方とふれあい、田舎暮らしが体験できる。1泊2食付で、7500円。

家の裏に畑があり、大根、白菜、ほうれん草など、自分たちで食べるだけの野菜を育てていました。味噌も手づくりしていて、ニワトリも飼ってました。自給自足の生活がうらやましかったです！

Q5 「体験移住」先での、過ごし方は？
村内にある、全長297m、高さ57mの「谷瀬の吊り橋」を渡ったり、地元の方に、樹齢約500年の防風林に連れていってもらいました。民泊先では、お



ばあちゃんの手づくり料理を思う存分味わいました。産みたて卵や、とれたて野菜盛りだくさんのごはんは、やさしい味がしておいしかったです。食後は、みんなでこたつに入って、のんびりお話をしたり、なんだか孫になった気分でした。はじめて訪れた場所なのに、どこか懐かしく、ほっとしたのが不思議でした。

Q6 今後「体験移住」したい場所は？
漁村に行きたいです。瀬戸内海に浮かぶ小さな島に興味がありますね。

Q7 「体験移住」したい方へのメッセージ
将来、田舎に移住したい人は一度体験したほうがいいと思います。予行練習せずに完全移住するのは、不安だし勇気が必要です。事前の体験移住は、地元の方とふれあい、その土地の素晴らしさ、また不便さを現実に受けとめて判断するにはいい制度だと思います。もちろん、深く考えずに旅行気分で行ってもいいと思います。帰る頃には、カドがとれて丸くなっている自分に気づくのでは!?

新潟県十日町市
「とおかまち さとなび」
新潟県十日町市の情報サイト
www.tsukurou-tokamachi.jp/



豪雪地帯で知られる新潟県十日町市。コシヒカリを中心とした農業がさかん。「とおかまち さとなび」では農業体験や農家民宿、レンタルハウスの情報を提供している。芝さんはレンタルハウス「高道山」に滞在。レンタル料は1週間1万5000円。☎渡邊富喜 ☎ 025-763-3878 (18:00 ~ 21:00 受付)

Q4 「体験移住」での住居は？
オーナーさんが手入れしてくださっているの、とてもすごしやすいです。家の近くには温泉があります。田んぼから家までは車で5分。田んぼの近くには雪解け水が流れ込むきれいな小川があり、どちらにも癒されます。

Q5 「体験移住」先での、過ごし方は？
おもに田んぼで作業しています。以前子どもをおぶって作業していたら、地元の方に「今どき、こころへんでもめずらしい」といわれました。田んぼでは、子どもが泥のなかで泳いだり、カエルを追いかけて遊んでいます。冬には、地元の方と一緒にまくらをつくってお酒を楽しみました。

Q6 今後「体験移住」したい場所は？
岐阜県の郡上八幡に行ってみたいです。長良川が流れる美しい清流の町です。名古屋から近いので、今より頻繁に足を運べるかな、と思います。



Q7 「体験移住」したい方へのメッセージ
子どもがいる方は、ぜひ田舎で田んぼや畑をつくってみてください。虫を見つかけたり、泥んこになったり、子どもは本当に楽しそうです。また、地元のおじいちゃん、おばあちゃんがとても親切で、よく声をかけてくれます。いろんな方との交流も、子どもには楽しいことですよ。誰より楽しんでるのは、私かもしれませんが(笑)。